

2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年10月6日

東

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 4187 URL <https://www.ooc.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 昌幸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本田 宗一 (TEL) (06)6264-5071  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績(2022年12月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	21,754	△10.5	3,056	△32.5	3,298	△33.0	2,682	△21.5
2022年11月期第3四半期	24,317	—	4,531	7.4	4,921	8.2	3,417	△0.9

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 3,387百万円(0.1%) 2022年11月期第3四半期 3,384百万円(△14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	125.22	—
2022年11月期第3四半期	156.34	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年11月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、売上高の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	54,274	42,996	78.1
2022年11月期	52,836	41,394	77.3

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 42,368百万円 2022年11月期 40,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2023年11月期	—	28.00	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日~2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	△10.0	3,800	△36.0	4,000	△37.2	2,800	△40.8	129.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年11月期 3 Q	22,410,038株	2022年11月期	22,410,038株
② 期末自己株式数	2023年11月期 3 Q	1,142,527株	2022年11月期	847,478株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年11月期 3 Q	21,422,861株	2022年11月期 3 Q	21,859,606株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、経済活動の正常化による個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復を続けております。しかしながら、欧米や中国など海外の景気減退の可能性や、原材料・エネルギー価格の高止まりなどにより、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の下で当社グループは、2020年11月期よりスタートした、長期経営計画「Next Stage 10」の後半となる、第2次5ヶ年中期経営計画を推進し、各種施策に取り組んでおります。化成品事業におきましては、選択と集中による製品の陳代謝を図り、採算性の向上に努めるとともに、グローバルに市場が拡大するUVインクジェットプリンター向け特殊インク用原料やバイオマス由来などの環境に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、次世代半導体材料開発の強化によるトップシェアの確保及び新規ディスプレイ材料の拡販に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、機能性ポリマーの開発を促進するとともに、化粧品原料や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。しかしながら、ディスプレイや半導体などの電子材料用途を中心に需要の低迷の影響を大きく受けております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は217億5千4百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業利益は30億5千6百万円（前年同四半期比32.5%減）、経常利益は32億9千8百万円（前年同四半期比33.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億8千2百万円（前年同四半期比21.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおりません。）

#### ①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売が堅調に推移いたしました。しかしながら、ディスプレイ用粘着剤向けやUVインクジェット用インク向けの販売が低迷いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が大幅に減少いたしました。この結果、売上高は72億8千7百万円（前年同四半期比14.3%減）、セグメント利益は6億4千1百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。

#### ②電子材料事業

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料は好調に推移いたしました。しかしながら、主力であるArFレジスト用原料の販売が末端市場の需要が軟調となり、グループ全体の売上高は減少いたしました。表示材料グループは、ディスプレイの需要の低迷により販売が低調に推移いたしました。この結果、売上高は99億8千7百万円（前年同四半期比11.9%減）、セグメント利益は16億3千3百万円（前年同四半期比42.7%減）となりました。

#### ③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が海外で堅調に推移いたしました。機能材料グループは、受託品の販売が低調に推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤の販売は堅調に推移いたしました。この結果、売上高は44億7千9百万円（前年同四半期比0.1%増）、セグメント利益は7億7千7百万円（前年同四半期比24.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて14億3千8百万円増加し、542億7千4百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少17億3千3百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少8億7千5百万円、流動資産のその他の増加6億4千7百万円、有形固定資産の増加25億4千5百万円及び投資有価証券の増加8億6千8百万円などによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて1億6千4百万円減少し、112億7千8百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の減少11億2千2百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億4千4百万円、未払法人税等の減少9億5百万円、賞与引当金の増加2億5千2百万円及び長期借入金の増加14億6千4百万円などによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて16億2百万円増加し、429億9千6百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加15億4百万円、自己株式の増加5億8千6百万円及びその他有価証券評価差額金の増加5億8千5百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月7日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,094,541	6,361,165
受取手形、売掛金及び契約資産	9,824,100	8,948,429
電子記録債権	357,804	387,139
製品	4,625,496	4,539,040
仕掛品	1,985,897	2,150,736
原材料及び貯蔵品	2,437,106	2,355,580
その他	772,651	1,420,398
貸倒引当金	△15,329	△13,604
流動資産合計	28,082,267	26,148,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,169,635	8,863,329
機械装置及び運搬具（純額）	3,873,567	9,080,797
土地	2,173,661	2,173,661
建設仮勘定	4,785,912	527,849
その他（純額）	468,053	370,493
有形固定資産合計	18,470,830	21,016,130
無形固定資産		
のれん	63,333	48,333
その他	53,358	62,644
無形固定資産合計	116,692	110,977
投資その他の資産		
投資有価証券	5,619,707	6,488,020
退職給付に係る資産	353,157	375,437
繰延税金資産	420	—
その他	193,660	135,502
投資その他の資産合計	6,166,945	6,998,961
固定資産合計	24,754,468	28,126,069
資産合計	52,836,735	54,274,955

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,522,059	3,400,015
1年内償還予定の社債	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	1,795,832	2,040,504
未払金	1,066,907	1,141,635
未払法人税等	1,036,437	130,687
賞与引当金	—	252,028
役員賞与引当金	34,715	16,353
その他	688,717	398,868
流動負債合計	9,169,669	7,405,092
固定負債		
社債	25,000	12,500
長期借入金	1,736,327	3,200,618
繰延税金負債	410,366	549,275
役員株式給付引当金	10,591	20,087
その他	90,405	90,608
固定負債合計	2,272,690	3,873,090
負債合計	11,442,359	11,278,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,513,544	3,511,017
利益剰余金	33,861,607	35,366,504
自己株式	△2,123,303	△2,709,547
株主資本合計	38,852,143	39,768,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,913,210	2,499,187
為替換算調整勘定	78,564	101,504
退職給付に係る調整累計額	△17,619	△597
その他の包括利益累計額合計	1,974,155	2,600,095
非支配株主持分	568,076	628,407
純資産合計	41,394,375	42,996,772
負債純資産合計	52,836,735	54,274,955

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年8月31日)
売上高	24,317,142	21,754,906
売上原価	16,556,039	15,522,212
売上総利益	7,761,102	6,232,693
販売費及び一般管理費	3,230,051	3,176,215
営業利益	4,531,051	3,056,478
営業外収益		
受取利息	928	1,290
受取配当金	165,788	130,716
為替差益	133,806	19,307
受取保険金	—	72,590
保険解約返戻金	34,383	—
その他	75,781	28,645
営業外収益合計	410,687	252,549
営業外費用		
支払利息	4,567	4,826
自己株式取得費用	13,948	3,241
投資事業組合運用損	181	2,521
その他	1,798	28
営業外費用合計	20,496	10,617
経常利益	4,921,242	3,298,410
特別利益		
固定資産売却益	209	873
投資有価証券売却益	—	500,376
特別利益合計	209	501,249
特別損失		
固定資産除却損	1,120	2,006
特別損失合計	1,120	2,006
税金等調整前四半期純利益	4,920,331	3,797,654
法人税、住民税及び事業税	1,612,219	1,172,273
法人税等調整額	△183,926	△129,592
法人税等合計	1,428,292	1,042,681
四半期純利益	3,492,038	2,754,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,534	72,395
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,417,504	2,682,577

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	3,492,038	2,754,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200,124	591,820
為替換算調整勘定	67,052	22,940
退職給付に係る調整額	25,149	17,401
その他の包括利益合計	△107,922	632,163
四半期包括利益	3,384,116	3,387,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,306,035	3,308,517
非支配株主に係る四半期包括利益	78,081	78,618

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により自己株式は、当第3四半期連結累計期間に586,243千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において2,709,547千円となりました。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
日本	5,664,956	10,095,285	3,725,565	19,485,807	—	19,485,807
アジア・豪州	2,026,196	1,193,932	647,673	3,867,802	—	3,867,802
米州	493,742	45,825	90,570	630,138	—	630,138
欧州	321,149	—	12,243	333,393	—	333,393
顧客との契約から生じる収益	8,506,045	11,335,043	4,476,053	24,317,142	—	24,317,142
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,506,045	11,335,043	4,476,053	24,317,142	—	24,317,142
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	299,272	299,272	△299,272	—
計	8,506,045	11,335,043	4,775,325	24,616,414	△299,272	24,317,142
セグメント利益	639,011	2,850,809	1,023,790	4,513,611	17,440	4,531,051

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
日本	4,790,869	8,658,827	3,710,644	17,160,341	—	17,160,341
アジア・豪州	1,704,144	1,278,274	703,071	3,685,490	—	3,685,490
米州	430,334	50,533	66,108	546,976	—	546,976
欧州	361,982	60	55	362,097	—	362,097
顧客との契約から生じる収益	7,287,330	9,987,694	4,479,881	21,754,906	—	21,754,906
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,287,330	9,987,694	4,479,881	21,754,906	—	21,754,906
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	309,910	309,910	△309,910	—
計	7,287,330	9,987,694	4,789,791	22,064,816	△309,910	21,754,906
セグメント利益	641,715	1,633,188	777,271	3,052,174	4,303	3,056,478

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。